

株式会社 あいネットサービス × SDGs

～静岡県立大学学生によるフィールドワーク～



静岡県立大学 ×

令和3年度SDGs学生インタビュー企画



「その地域でビジネスをやっている会社として、地域の皆様への感謝の気持ちを込めてやらせていただいている」

「静岡の魅力が高まれば出ていく人が減る。なかなか難しいが、極端な話、あいネットグループがあるから戻ってこようと思ってもらえるようこれからも活動を行っていく」

「冠婚葬祭だけでなく、小学校に入学した等の点と点を結んで線にすることができたら、地域の皆様の人生そのものに関わることができる。」

「SDGsにゴールはない」

これからも出てくる課題に対応し、住みやすい社会、“心豊かな社会”を目指す。

写真引用元：あいネットグループHP

あいネットって？

元々冠婚葬祭メインの会社だったが、今はそれに加えてホテルや介護の事業、お惣菜の店舗を行い、日常生活において地域の方の役に立つ事業へと事業分野を広げる会社

特徴的なのは…「互助会」

月々の積立金によって、お葬式・結婚式はもちろんホテルの利用や記念日のランチにも適用できる

会員に目が行きがちだが、地域の一員として活動しているので会員でない方も同様に楽しく帰っていただけるようなイベントを考案しているよ！！



経営理念を軸に活動

「全従業員の物心両面の幸せを追求するとともに、人と人とのつながりを大切にしたい心豊かな社会の実現に貢献する」

SDGsの取り組みの根底にも経営理念である「心豊かな社会」の実現があり、SDGsの活動を通して会社全体が成長を図っている。

あいネットが掲げる3つの柱

1. 心豊かな社会の実現



・人と人の繋がりを大切に

“心豊かな社会を作りたい”という思いから

「こども未来プロジェクト」への賛同、あいネットマーケット等の地域の方が参加し繋がれるイベント、ユニバーサルマナー資格の取得で人々に寄り添ったサービスを提供する。



「こども未来プロジェクト」
保育園・幼稚園への絵本寄付

2. 全従業員の物心両面の幸せ



<今後の活動として>

・“働きがいある職場”の実現へ

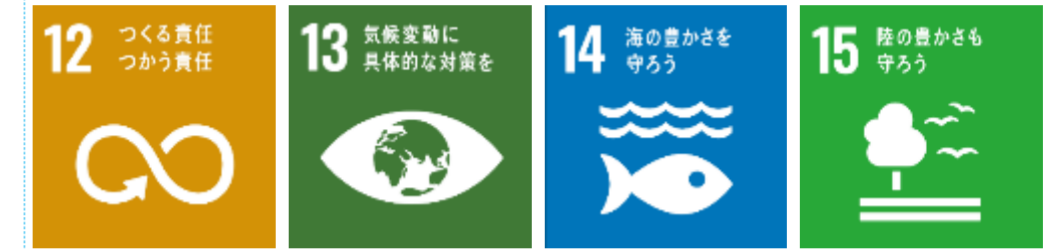
従業員の5割以上が女性の方で、社内平等を実現している。現状では、すでにおよそ100%の復職率である。さらに産休・育休を取った女性が復職できるような環境を整えていこうと考えられている。



しずおか焼津信用金庫
キャラクター「たねココ」

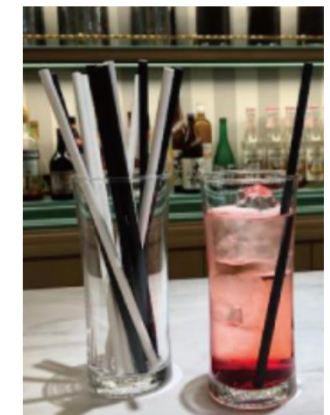
社会の一員として地域と
共に成長していく企業を
目指しているよ！

3. 環境に配慮した事業展開



・使う物をエコに

- ①ストローをプラスチック製から紙製のものへの変更。
 - ②お箸を割り箸だけでなく洗って使えるものに。
 - ③荷物を持ってかえる袋をプラスチックから紙へ。
 - ④お葬式使う冷却材を繰り返し使用できる「超低温保冷剤」に。ドライアイス使用料を従来の約50%にすることで二酸化炭素の排出を抑える。
 - ⑤ホテルのアメニティーを全面的にエコグッズに。
- 環境・お客様の利便性・コストの3つの観点から精査し、あいネットの強みを生かして取り組んでいる。



aiNET GROUP



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。